



おかげさまで第20号！  
ありがとう特大号



会社方針

『信頼と協調 自然を愛し、人を愛し、仕事を愛する』

**内海工業株式会社**

金型・プレス加工から表面処理まで

**NAIKAI ▶▶ NAIKAI**

## 2018年前半の振り返り 代表取締役

振り返りの前に、この度の「平成30年7月豪雨」により被害に遭われた方に、心からお見舞い申し上げます。また、お亡くなりになった方のご冥福をお祈り申し上げます。

そして被災地の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

それでは、2018年は「続・変革」をテーマにして7ヶ月、少し振り返ります。

まずは1月の「OTEX」。当社としても初めての出展であり開発チームが一丸となって準備してくれたことと、出展2日間の営業と当社PRを積極的に取り組んでくれたおかげもあり大盛況で無事に終える事ができました。その出展の影響でしょう。現在でも新規のお客様から問い合わせがあるとのこと。本当に有難く感謝申し上げます。営業については昨年度からの「攻め」の姿勢で取り組んできたことが形になりつつあります。これからもお客様の困りごと等をヒアリングしながら誠心誠意努めてもらえたらと思います。

次は生産現場が「攻め」の姿勢をもっと出すべく活動です。金型の内製化は積極的に進めてきていますが生産現場は多くの課題があります。毎年、生産改善の目標は掲げていましたがイマイチ実行力にかけの部分があり今回は、刺激を与えることも含め外部から生産改善コンサルタントであるW先生の指導の下、生産改善に取り組みます。

営業部が頑張ってお客様から案件を頂いても生産性が悪ければ利益率は下がるだけでなく、その生産基準ではコスト競争には到底勝てません。年々コストが厳しくなっていることは全国共通で手をこまねいている場合ではありません。当社も製造業として絶対に取り組まなければならないことです。まずは主力のプレス部門からスタートしていますが溶接工程、組み立て工程へと進めていきます。プレス部門については、まだ道半ばですが班員での意見交換などが以前より活発になりつつあります。先生を巻き込んで皆で多くの提案、思いをぶつけ合い改善への道を進んでください。小さな目標でも構いませんので皆で目標を定めて一つ一つクリアしていくこと。そして一人ひとりが改善への意識が強くなれば品質も向上し更に生産性は上がります。数か月後に少しずつ効果が出てくることに期待しています。

もう一つが課会議の発足です。目的は毎週月曜日に課長以上で週会議を実施し、週報に纏め各部署に連絡していますが週報にも制限があり各項目に対して詳細に記載できないことにより全てが伝わらないので、課会議で週報を基に言葉で伝えること。即ち課会議で課長が今以上に班長との意思疎通を図り情報共有する。そして班長もその情報を基に朝礼などで班員に伝え情報共有する。最終的に全社員がうまく情報を活かせる環境を構築することです。何でもかんでも会議というのは個人的には好きではないのですが、課長以下との意思疎通が十分でないと感じることもあり発足するに至りました。毎週1回15分程度ですが効率よく活用して頂きたく考えています。この課会議と月頭朝礼で当社の進むべき方向、方針などが全社員に伝わり一丸となって取り組んでもらえたらと願っています。

2018年は他にも、開発チームが商品化を目指しているカードホルダー。まだまだ使い勝手が課題で試行錯誤しながら進めています。また「アモルフ」様、「倉敷帆布」様とコラボというご協力も頂いています。その為にも何とか扱いやすいカードホルダーにして商品化しましょう。

字数の関係で全て書ききれませんが、この他にも、2018年は「続・変革」をテーマに挑戦中です。これからも「攻め」の姿勢で突き進んでください。継続が力であり実績になり知識も身につけ自信となって更に前へと進めます。

最後に、この内海ニュースが2007年12月に第1号が発行され愛され11年目でめでたく20号となりました。内海工業の社内報としてスタートし、お取引先様からも大好評です。これからも「内海ニュース」ご期待ください。

# ISO 移行審査

ISO9001 14001 2015年度版への移行

品質管理課 課長 Y・N

ご存じない方もおられると思いますが、ISOの規定も自動車のモデルチェンジのように数年に一度改定されます。ISO9001（品質）と14001（環境）は2015年に2015年度版として改定されました。当社も2018年1月25日26日の両日に2015年度版の移行審査を受審し見事、認定を受けることができました。

今回2015年度版での大きな変更点を3つご紹介します。1つは、ISOのシステムが形だけになるのではなく、成果が出る仕組みにすること。これについては、当社は以前から改善計画で目標を立てて実施しており、容易に対応できました。

2つ目は、リスクと機会の考えを入れる事。これも改善計画の応用で容易にできました。

3つ目が、除外項目が厳しくなったこと。

これまでは、設計部門は除外していましたがそれが2015年版からできなくなりました。環境でも6班の第二工場のみを適用として第一工場は除外していましたが、それができなくなり、全工場適用となりました。この3つ目が一番難しかったところで、帳票類や標準類などまだ充分整備できていないところがあります。この整備が来年の監査までの課題になります。

以上が2015年版についてですが、多くの社員の方にはあまりピンとこない内容だと思います。ただ、1と2で紹介しましたが、改善活動が重要になっている事だけは知っておいていただき、全社員協力して改善活動を進めていくをお願いします。



ISO14001 2015年度版 移行審査

品質管理課 検査班 班長 S・K

2016年11月、2015年度版の差分研修に参加。「まだ少し時間あるなあ〜。」と、呑気な気持ちで過ごしていたが、あっという間に時は流れ、マニュアル作り直しに着手の時期！正直研修内容が薄れつつあったので、資料を読み直し、記憶を手繰り寄せ四苦八苦。「ISO 2015 環境」と、どれほどネット検索したことか…酔う程のネットサーフィン状態…でもそんな中で、私と同じように四苦八苦している人達が他にも案外いるということが垣間見れ、なんだか少し気持ちが落ち着いてきました。

2004年度版から、それほど大きく内容が変化している訳ではなくひとつひとつの項目を詳細に掘り下げるという感じになっていて、細分された章立てになっていました。

あっちを確認し、こっちと比べて辻褄はあっているか、マニュアル作りはその連続…途中何をしているのか自分でもわからなくなるくらい毎日毎日マニュアルを見つめる日々。

そして、時がたつのは早かった！いざ審査！

持ち前の根拠のない自信を前面に出し、なんとか乗り切ったか？な？中身に対しての審査員の方の印象はどうだったかは置くとして、審査は終了。課題は色々頂きましたが皆様の御協力のおかげで無事認証も頂くことができホッと一息です。

来年は、品質、環境統合マニュアルに移行予定。これまたひと波乱の様相ですが、ISOは、全従業員で取り組んでこそ生きてきます。これからもみなさんの協力は必須です。

お力を貸していただければ幸いです。宜しくをお願いします。



## ◎おまけ◎

♥マンガがないと生きていけない♥

R・Y

マンガが好きです。自分で購入もするし、レンタルもします。よく読むのは少女マンガですが、わりといろいろ読みます。大好きなマンガ、おすすめのマンガはたくさんあるのですが、枚挙に暇がないので、最近読んで面白かったものを紹介します。

『帝一の國』作者 古屋兎丸先生と、『とりかえ・ばや』作者 さいとうちほ先生の2作品です。

帝一の國は、映画化もされていて映画も漫画も両方とても面白い！ギャグのセンスも高く、構成もしっかりしていて、ぐいぐい引き込まれるストーリーです。ただ、絵のクセがとても強い。笑

とりかえ・ばやは、日本の古典文学とりかえばや物語をベースとしています。男っぼく育った姫君と、女っぼく育った若君が、宮中で様々な困難にぶつかりながら…という話で、登場人物一人一人がとても魅力的な作品です。

人生で数え切れないほど何回も読んだのが、『行け稲中卓球部』作者 古谷実先生 です。中学～高校生の頃の私に衝撃を与え、その後の人生に少なからず影響を及ぼしている作品です。未だにセリフを覚えているくらい読み込みました。

皆さんのオススメのマンガは何ですか？また教えてください♪

# OTEX2018出展…その後

## OTEXに感謝

## 総務 次長 K・K

OTEX出展に当たっては、その準備の大変さ、難しさを痛感し、戸惑いの中、当日を迎えることになりました。しかしながら準備段階での来場者側の立場にたった意見や構想を勘案しながら進めた結果、大変立派なブースが出来上がりました。出展場所も角地という大変恵まれた条件も手伝い、本当にたくさんの方々に見学にお立ち寄り頂きました。お立ち寄り頂きました皆様、誠に有難うございました。また、弊社ブースのお近くに出展されておられました企業様とも大変仲良くさせて頂き、お陰様で楽しく2日間を過ごさせて頂きました。有難うございました。さて、OTEX出展当日から今日現在に至るまで、数件の案件のお話を頂いておりますが、今までに経験したことの無い業界の案件も多く、大変驚いているところです。これもOTEXに出展したからこそこのことで、OTEXに感謝感謝！現在、案件を頂いております企業様とは定期的に打合せを重ね、少しずつではありますが、着実に結実に向けて前進しております。

今回のOTEXでは前述の新規案件発掘とは別に、一つの大きな挑戦がありました。それが弊社初の自社開発商品カードホルダーの展示PRでした。当日開催されたものづくりコンテストにもエントリーさせて頂きました。ブースにお立ち寄り頂いた来場者の皆様へは粗品として進呈させて頂きましたし、プレス実演コーナーでは、最終工程のリスト工程をプレスで実際に加工して頂きました。大変好評で、あっという間に準備していたカードホルダーが無くなりました。そんな中、是非ともこのカードホルダーとコラボしたいという願ってもないお話が舞い込んできました。革製品を手がけておられる企業様でした。その後、有名デパートや美観地区でも展示される運びとなりました。今では他の企業様とのコラボも検討段階に入っており、試作も作製し、使用感の向上を目指して改良を検討しているところです。

最後になりますが、

“OTEXは予想のつかない出会いをもたらしてくれる” それこそが大きな魅力だと感じております。次回出展はまだ決まってはいませんが、いつかまた皆様とOTEXでお会いできますことを心より楽しみにしています。

## 新規受注案件について

## 業務課 課長 H・U

今年大いに感じた事「見る側より見せる事」「聞く側より説明する事」1月に初出展したOTEX2018について感じた事です。数多くの方が当社ブースに立ち寄られ、相談・説明・世間話又、出展企業同士で情報交換と濃く充実した2日間であり、**内海工業**の名をいくらか広められたのではないかと、**自己満足**ですが。

代表に出展承認頂き・社内開発品デザイン募集・開発品生産・当社PR資料制作・取り纏めた開発担当者と全社員の方に改めて感謝お礼を申し上げます。

又、原稿のタイトル新規受注案件について私に重視されているのはこちらです。

全社員協力OTEXの結果⇒ありがたく数多くの案件・相談を頂いております。すでに立ち上がった案件、立ち上がり準備中案件と結果が出ている事もあり少々ほっとしている部分もありますが社内開発品の商品化実現・他企業とのコラボ・販路の拡大・そしてプレス加工・表面処理の相談に対しお客様に提案をこなし切れていない事があるのも事実。提案方法としてなるべく早く来社・見学頂き依頼案件に向いているのか判断し話を進めます。勿論当社からもお客様を訪問し話を進めていきます。その中で思ってもいなかった情報・発見があり、目的としていなかった別の案件が受注に結びついたり、意識していなかった業種にも当社で協力可能な部品が多くある事など。又、地域によりプレス加工・表面処理の当社との競合の比率他、重要な情報を頂けたりします。

今後、現在取引頂いている既存のお客様へは情報相談頂き、弊社より提案協力し、より信頼関係を築いていきます。OTEX案件等、現在進めている案件についてはこれから自分自身が知識をつけて進めていかないと困難等、問題点もありますが当社ブースへ足を運んで頂いたお客様、ブース初出展に協力頂いた皆さんに対しても出来るだけの事を進めていきます。

良・悪は別とし結果だけは必ず出したいと思えます。

【数多くの案件が頂けた事を感謝致します】



プレス、溶接に加え、外注していためっきを内製し、現在は3部門をメインに事業を展開し、徹底して品質保証を追求。生産技術部門では金属の作製・修理から小さな製造現場のSOSにも顧客満足を第一に対応する。



# 生産性向上改善活動

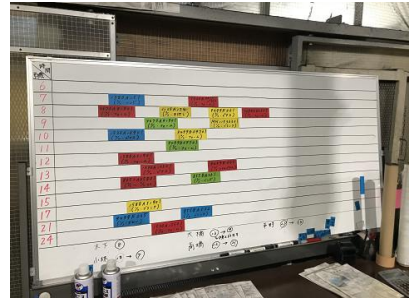
雨過天晴

製造課 課長 A・O

「生産性向上」へ向けてこの4月からまず1班からスタートを切った。生産性向上って何？作業を効率化すること？効率化は、今までかかっていた時間を短い作業時間で同じ結果を見出す。生産性向上は、今までかかっていた時間を効率化によって短縮出来た時間、プラス新しく作業が出来る時間が出来た。この効率化によって新たな価値を生み出す。ものづくり（作業）の現場には、必須科目のひとつでもあります。

品質と同様に作業性も重視して日々作業をしてきた中で、今年は課題として進めている目に見える取り組みとしては時間や議題を決め班員全員でのミーティングを設け、話し合う。話し合った内容から一つ一つ取り組みが進んでいる。

コンサルタントの先生からまず「見える化」としてボードの作成に取り組む等実践してみてもはと言われ、目に見えることはまだ少ないが、ミーティングの回数を追うごとに班員全員の意識の向上にも繋がっている様に見える。まずは考えてみる。やってみる。考えを出す…が少しずつではあるが現れている様にも見える。結果こうだった→だとしても「やり方を変えてみる」「違う方法はないか」に視線を向ける様、指導の方もして、全員参加で取り組む事の楽しみながら見つけ、これからも進めていきます。



全員参加で

製造課 1班 班長 H・M

今年の新しい取り組みとして、「生産性向上」を製造課1班（プレス）が4月から進めています。班員全員参加での取り組みは勿論のこと、コンサルタントの専門の先生をはじめ、社長、次長、各課班長…現場だけではなく、組織全体で取り組みが進められています。主役はやはり作業員（班員全員）なので、時間を作り、班員全員で話し合い、意見を出し合い、少しずつ前進出来る様にしています。これまで取り組みをスタートさせてから、班員の「生産性」に対しての意識にも変化が見えてくる様にもなりました。課題がある事で、これまで何となくやりこなしてきた作業の一つ一つに疑問を持ったり、工夫してみたり…。作業に対しての意欲にも繋がっている様に感じられます。そんな中で何よりも私が一番嬉しく思った事は、「皆で同じ目標に向かって取り組んでいる」という事です。「十人十色」という言葉の通り、班員全員参加で取り組むミーティングも、回を増やす度に、様々な意見や考え、提案が出てくる様になりました。結果を出す事は勿論ですが、まだまだこれからです。今以上に皆で一丸となり、活発に活動を進め、今後の結果に繋げていく第一歩として、これからも全員で取り組み、楽しみながら進んでいきたいと思っています。この場をお借りして…一緒になって取り組んで下さっている皆様に感謝の気持ちをお伝えさせていただきます。

「有難うございます♥」

結果が全てとは言いますが、取り組んだ結果、「悔い」のない活動にしたいと思っています。今後ともお力添えのほど、宜しくお願い致します。



## ☺おまけ☺

草抜きの日

M・F

ここ何年か気を抜いていたら庭が雑草でえらいことになっていました。

除草剤も考えましたが、きつい薬を撒きたくなかったのと範囲も小さいので去年から地道に抜いてます。

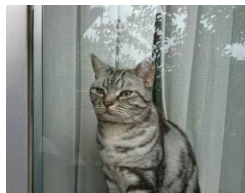
唯一名前がわかる草、どくだみ草。梅雨時期から二回ほど抜いてもこの力強さ。

その強さ、ください。

はびこる草、放っておくとほかの草たちを巻き込んで抜く時にバツアの攻撃にあいます。

その巻き込み力、ください。

小ジャングル状態からは脱したのでこの状態を保つようにしたいです。



雑草



どくだみ

(汗だくで草抜きをする飼い主を一瞥する猫)

# 外部研修受講



## 製造課 3班 班長 M・A

5月23日(水)、実践型リーダーシップ研修「ハラスメント防止セミナー」に参加させていただきました。講師は内海工業にも来てくださる社会保険労務士のN氏で、様々な企業のリーダー、次期リーダー候補、部門長等の20名を対象に行われました。

パワハラ・セクハラの定義は、ここでは割愛させていただきますが、一昔前では、当たり前のように行われていたこれらの行為も、昨今の経営環境・職場環境の変化(業績重視の風潮、雇用形態の多様化)、社員側の変化(転職の増大、ストレス耐性減)、社会認知度の向上により、時代の流れとともに、その社会的な影響は大きくなっています。最近では、日本レスリング協会幹部から女子選手に対するハラスメント問題、日大アメフト部監督指示による悪質タックル問題が注目され、大きな社会問題となっています。

その一方で、民事上の個別労働紛争の相談件数も、いじめ・嫌がらせが年々増加しており、平成28年度においては70,917件と5年連続でトップとなっています。

職場のパワハラが与える影響は予想以上に大きく、パワハラ対策は大変重要な課題です。業務上の指導がパワハラと受け取られるなど、同じ職場内でパワハラの捉え方にブレがあれば予防も解決も困難です。しかしながら、業務上の指導との線引きには曖昧な面があり、取り扱いが難しい問題です。この研修を活かして、風通しのよい職場環境を築いていければと思っています。

## 業務課 主任 Y・N

昨年外部講習に参加させて頂き社長・次長・課長には大変感謝しております。そもそも外部講習を受けようと思ったのは営業に同行させてもらったり、トライでいろんな会社に行かせてもらう機会が多く、その中で自分がいかに無知なのかという事を痛感したからです。そんな中、内海工業に足りないものはFAの部分ではないかと常に感じていました。てっとり早く大金を払えば簡単に自動化することはできるでしょう。しかしそれでは今後の競合他社との差別化はできません。それどころか他社には生産技術部門が独自に自動ラインを構築し、大量生産に繋げている会社もあります。当社を選んでもらうにはと考えたときに得意分野と自動化の融合みたいなことができたらいいなというのがきっかけでした。正直常に上には上がります。いくら頑張っても追いつけない部分も多々あると思いますが、今のまま止まっていたはずれ他社に置いて行かれるだけだと思い、いろんな外部講習を受講させていただきました。そうしたら足りないものが次々見えてくるようになり、今も勉強の毎日です。未だにその成果を発揮できていないことは大変心苦しい状況ではありますが、必ず得た技術を活かして内海工業の発展に繋がりたいと思っています。

有難いことにOTEX2018の効果により、展示会後からかなり忙しい状況が続いていますが、今は新しい仕事を受注できることに感謝し、そこに全力を注いで行きたいと思っています。

FA…Factory Automation (ファクトリー オートメーション)  
工場における生産工程の自動化を図るシステム

# 金型の内製化

## 業務課 生産技術班 班長 M・I

昨年2017年から、金型製作の内製化をしてきました。今までも社内で穴あけや、試作部品などの金型を製作してきましたが、業務課で社内に対応できる部品なのかを検討して社内で出来ると判断したものを製作しました。昨年のはじめは、三菱自動車様以外の倉敷レーザー様、四国化成様などの異業種の金型を製作しました。異業種の製品は自動車の部品とは違い、材料がステンレス材の製品が多く、また板厚も厚く加工が難しいものもあり、いろいろと悩みながら完成しました。昨年の後半は自動車部品の金型を製作してきましたが、一度に何種類もの部品の製作があり、スケジュールが大変になりました。完成してトライの時に、はじめからこうすればよかったとか、やっぱりこうだったと思うことがあり、忙しくても制作前によくミーティングをしてから製作をスタートしていれば何種類かの部品が重なってもスムーズにできたと思い反省しました。

昨年内海オリジナルのカードホルダーを製作して金型は全部社内で作り、他社からの製作依頼ではなかったので、完成した時はいつもとは違う喜びがありました。

社内で、修理やメンテナンスをしているので新しく型を作る時は、こうすれば修理の時にラクか、簡単にバラせるかなども改善しながら、納期・精度も守り今後も出来る部品は製作していきたいと思っています。

# 自社オリジナル商品 カードホルダー

“目標達成” カードホルダー商品化

業務課 M・O

社長の肝いりで立ち上げたBF SM（ビギナーズ・ファースト・ステップ・ミーティング）：

（ちなみにチーム名は私が名付けました！）

2017年1月～活動開始…“新商品開発”、新商品ねえ??何もわからない状態からN主任・M主任を柱に生産技術のI班長、業務課からは広報でも頑張ってるYさん、後方支援で私・O。この5人の意見や相談やまとめ等で総括としてK次長にも参加して頂き実働部隊として『BF SM』が発足致しました。

“商品開発”＝販売が最終目標であり昨年従業員の皆さんにもご協力いただき、様々な提案書の中より絞り込み、さらに絞り込みこのカードホルダーにスポットライトが当たりました。何を作るか！がまず決まり試作を作成し、手直し・手直し・材料も試行錯誤しながら更に手直し図面作成・材料手配…時間が限られている中、第一号の試作品が完成した時には、もうすぐにでも商品化着手な～んて単純に喜んでおりました。かなり時間をかけ試行錯誤しているにも関わらずN主任の「結構大変なんです。でも大丈夫です。」ってさら～っと言うのを聞くとすごく安心して完成品が出来るのを待ちわびておりました。完成品とはいえ未だ試作の段階。まずはO T E Xに出展することに。ブースの確保・レイアウト・化粧箱・チラシ作り結構手のかかる作業でしたが初めての事もあり興奮しつつ楽しくもありました。O T E Xに出店した事が幸いし最終目標であった『商品化』すなわち『販売』ということが現実になってきました。弊社のカードホルダーに革のケースをコラボさせてコラボ商品として販売してみようとお声を掛けてくださった販売業者様が現れたのです。そのことがきっかけでコラボ商品として販売への意欲も湧き、倉敷では一度は耳にしたことがある《倉敷帆布》様へダメもとでお願いしてみました。最初は難しい様な話もされていましたが蓋を開けてビックリ！無機質なカードホルダーが素敵な商品になって戻ってきました。改善箇所は多々あるかと思われそうですが持ってみたくと素直に思いました。これから商品化へ向けてコストや販路や宣伝等々まだまだなくてはいけない事が山積みです。が少しでも携わった物がどんどん形を変えて商品になっていく様を目の当たりに見て・感じているととても感無量の思いに駆られます。皆さんも今回のカードホルダー商品化の一端に係っているはずです!!要望なり提案なり思いつきのアイデアでもなんでも声を上げて欲しいと思います。

みなさんも感無量の思いを味わってみてください。

名刺もカードもすっきり収納！



倉敷帆布殿とコラボ

アモルフ殿とコラボ



自社商品の現状

業務課 生産管理班 主任 H・M

今年の社目標にもなっている『名刺入れの商品化』を目指してBF SMメンバーで試行錯誤を繰り返しています。1月に行われたO T E X 2018で知り合いました会社や他業種の会社とのコラボにより自社商品として売り出せる準備を進めています。社員の皆様にも実物を確認してもらい改善するべき点や新しいアイデアも頂きました。全てを盛り込むことはさすがに難しいと思いますが、貴重な意見として出来る限り形にしていきたいと考えています。商品としては形になっているのですが、一番の課題が販売ルートの確保となります。今まで経験の無い事となりますので正直どうしていいのかわからないのが現状となります。ただ、岡山県振興財団に相談できる場所がありますのでそういった機関も利用しながら話を進めて行きたいと思っています。また、皆様のお知り合いの方でお店をされている方がいればご紹介頂ければと思っています。

ここまで沢山の力を借りて出来上がっています。当然まだまだ改修が必要な所はありますが、ここで立ち止まるのではなくどんどん進んで行きたいと考えています。それに、自社商品はこの1点だけでなくどんどん増やしていきたいとも考えています。今後また無理難題をお願いする事があるかもしれませんが、社員全員で取り組みたいと考えていますので、ご協力お願い致します。

## ㈱共和工業所殿工場見学

業務課 R・Y

4月の終わりに㈱共和工業所殿へお邪魔し、総務部部長のI様と和工房店長のI様にお話を聞いてきました。共和工業所殿は、女性だけのチームを組み自社オリジナル商品を開発しているの、自社商品を展開していきたい当社にとっては頼もしい先輩です。オーダーメイドにこだわって開発していること、生活の中に息づくデザインにしていることなど、有意義なお話を聞く事ができました。興味深かったのが、毎月二回ミーティングを開きアイディアを出し合っているそうです。私たちは月一度のミーティングを開くだけでわりとヒーヒーなのでやはり回数が多いというのも企画が進む一助になるのだと実感しています。

開発・設計チームが発足して一年以上経ちますが軌道に乗せる難しさを痛感している日々です。皆様からのアイディアが頼みです。どんな小さなことでもいいので、これは面白い・売れるかもと思ったら、ぜひ新商品提案書へ記入して提出してくださいね♪お待ちしております！



## 3年間の実習を終えて ～～9期生帰国～～

製造課 6班 T・R



原文ママ

製造課 6班 G・S

時間が経つのは早いです。私は日本に来てすぐ3年になります。内海工業株式会社の一員になるのが嬉しいです。この3年間、おもしろいことがありました。工場のルールを破ったことがあります。会社に面倒をかけました。すみませんと言いたいです。上司の理解と包容力に感謝して、私をたくさん成長させました。

私は日本で生活がいいです。仕事の環境もいいです。会社に来たら、たくさん同僚を知っています。何か困ったことがあったら、みんなが手伝ってくれます。毎日充実しています。私はこの発生したことを覚えることができます。将来、これは私の人生の中で、いい思い出になります！

最後に、みなさんにいろいろお世話になります。3年間本当にありがとうございました。

【7】

時間が経つのは早いです。私は日本での3年間の研修の仕事がもうすぐおわります。あと1ヶ月くらい国へ帰ります。日本は非常に先進的な国です。

私は日本に来ていないまえに私は何もできません。私は日本に来てから私は毎日先輩と勉強しています。日本に来るチャンスに感謝します。

私は日本にいる3年が毎日とても楽しかったです。私は日本に来たばかりで仕事ができないとき日本人はとても親切に教えてくれました。長い間本当にお世話になりました。皆さんのおかげで日本研修での日々が大変有意義なものになり、同時にたくさんの思い出ができました。国に帰った後、私の新しいスタートを始まります。

この3年間、皆さんの私に対する関心と配慮に感謝する。

製造課 6班 S・S

尊敬する皆さんこんにちは。

時間が経つのは早いと思います。7月31日に日本で3年間になりました。日本の3年間にまず皆さんの方々の関心と世話に感謝して、私の生活の助けと仕事の世話に、感謝します。

この3年間の生活と仕事で多く経験と知識を私に実感できる生活の為の奮闘の苦労と遠く異国の家族への励ましと想い、ゆっくりとこの3年間経験が各種問題が、私の性格や思想がますます成熟になりました。そして日本のマナーや風土私に認識が勉強して、私はとても大切に日本での3年の仕事と生活には、最後私は会社の皆さんを忘れないで、元気に頑張ります。最後に、内海の発展がますますよくなること、ありがとう。

# ♡結婚しました♡

業務課 生産技術班 D・T



まず最初に、祝福の言葉を下さった皆様、ありがとうございました。タイトルにも書いてあるように、この6月に結婚をしました。

結婚を視野に入れての同棲を初めて約半年、楽しい事もたくさんありましたが、言葉の捉え方の違い、家事のやり方などで何度も衝突し、その度に話し合いお互いに納得できる場所を探したりなど大変な事もありましたが、この人と一緒に居たいと思い結婚するに至りました。ただ、料理の味付けに関しては現在も協議中で、やはり幼少の頃から慣れたものを変えるというのはなかなか難しいものです。幼少の頃から慣れたものと言えば名字がそうなのですが、僕の名字を変える事を快く承諾してくれたのは嬉しく思いました。

僕自身に目で見える大きな変化がないので、正直なところ実感が少ししかありませんが、心構えを新たに、幸せな家庭を築ける様頑張って行きたいです。

## 新入社員紹介

業務課 出荷班 Y・S

4月より入社しました。自分は、学校の時、実習で何回かお世話になりました。ですが今は、社会人としての責任感や仕事への意欲を持って日々頑張ります。そして自分の趣味は、ゲーム、特にしているジャンルはFPSやRPGなどをしています。それにたまにですが動画をあげたりしています。映画も最近ハマってます。今後とも宜しくお願い致します。



製造課 3班 M・A

このたび12月に入社させていただきました。

全く違う業種に携わってきたので、右も左もわからなかったのですが、半年が経ち、班長や同じ3班の皆に色々教えてもらい、少しずつですが、仕事を覚え日々の業務をこなせるようになってきました。ですが、まだまだ覚えることが多く、日々勉強の毎日です。

内海工業に入社して、形あるものづくりというものにやりがいを感じています。だからいろんな仕事を一日でも早く覚えて、会社の一員として、戦力としてお役に立てるように頑張っていきますので、よろしくお願いたします。

製造課 一班 S・O

私は粘り強さがあります。

コツコツ仕事をおぼえめげずに仕事をやり結果をだした経験があります。御社では結果が出せるように仕事に励んでいきたいと思えます。何卒御指導のほど宜しくお願い申し上げます。また家族の方では子供が3人おり毎日さわがしいですが子供達の成長を見ながらいろいろな場所に旅行にいきいろいろな物を見せながら親ともども成長したいと思います。



製造課 一班 H・T

初めまして、5月から製造課1班にお世話になることになりました。これまでは、石油タンクの建設の仕事をやっていました。この度は、縁あって内海工業の社員として、働くことになりました。今回の職種では、経験はありませんが、精いっぱい頑張っていきますので、皆様にご迷惑をお掛けすることもあります。ご指導をよろしくお願い致します。

趣味は旅行です。温泉に入ったり、地元の料理を食べるのが好きです。美味しい店がありましたら、是非教えてください。

皆様と一緒に働かせていただくことを嬉しく思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

### 編集後記

想像を絶する大雨、異常な暑さ、ここのところ楽しいニュースよりも悲しいニュースを目にすることが多く、自分の無力さを痛感しています。が、私にできることは、日々の仕事を頑張り、この内海ニュースをより良い紙面にすることだと思います。今回、お取引先様にたくさんご寄稿いただきました。どうもありがとうございました。皆様のおかげで日々製造業で活動でき、新聞も発行できています。30号、40号と続けていけるよう、明日からも日々邁進していきたいです。どうもありがとうございました。



# 祝 内海ニュース20号 特別記念別冊マガジン

2007年12月に第1号が創刊され、それから11年。  
無事に20号を発行できる喜びを噛みしめております。  
ひとえに皆様のご愛顧のおかげでございます。



2018年6月 全従業員で20号記念撮影

第20号ご発行おめでとうございます。個人的には、忘年会等で普段とは違う顔でリラックスされている皆様のお姿を拝見するのが楽しみです。これだけの紙面を作るのは大変だと思いますが頑張って続けてください。  
興亜産業(株)福山営業所 所長様

内海ニュース20号の発行、おめでとうございます。弊社も内海ニュースの発行を社員一同、毎回楽しみにしております。内海工業皆様の益々のご発展を御祈願し、お祝いの挨拶とさせていただきます。  
(株)ヒラツカ様

内海ニュース第20号発行おめでとうございます。2007年12月の初版発行より11年での20号到達ということで、少年ジャ○プ、マガジ○に迫る勢いで回を重ねるごとに内容が充実してきており、編集レベルの向上に関心させられています。2018年、岡山では豪雨災害などで大変な年ではありますが、今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。  
高田化学(株) 岡山営業所 係長様

内海ニュース20号おめでとうございます。編集部の皆様におかれましては本当にご苦労様でございます。毎号楽しく拝読させて頂いています。貴社の明るい雰囲気には訪問した際に、いつも朗らかな気持ちにさせて頂いています。これからも変わらぬ明るさの内海工業で有り続けてください☆  
萩原鋼業(株) 本社営業部様

いつも大変お世話になっております。内海ニュースを毎回楽しみに拝見させて頂いております。御社のアットホームな雰囲気は、弊社の見習うところ です。今後とも宜しくお願い致します。  
菱水産業(株) 総務部様

内海ニュース20号発行誠に おめでとうございます。いつも楽しく拝読しております。新生内海工業株式会社の今後益々のご発展、ご繁栄を心よりお祈り申し上げます。  
吉田文具株式会社 代表取締役様

システムプロダクト株式会社の高橋と申します。内海工業様には平素より大変お世話になり御礼申し上げます。創刊20号おめでとうございます。御社のご発展に少しでも貢献したいと考えており、今後とも何卒よろしくお祈り致します。  
システムプロダクト(株)様

内海ニュース20号の発行を、心よりお慶び申し上げます。毎号、読む側にとりましては、いつも楽しく拝読させて頂いておりましたが、これまでの継続には一番ご苦労されているのでは…とお察し致します。これからも、楽しいニュースを長く継続させていただきますよう、また貴社様の益々のご発展とご多幸をお祈り申し上げます。  
(有)西大寺塗装工業所 代表取締役様

内海ニュース20号発行に向けおめでとうございます。編集部のみなさんの持ち場の仕事が忙しく大変な中、明るいニュースを届ける為のその苦労は大変だったと思います。これからも明るいニュースを皆さんに届けてくださいね。  
有)景山工業所 代表様

当社はプレス用金型製作がメインです。他に取扱っています農機具部品のメッキが他社と比較して仕上がりが美しいのと取扱いが丁寧なのとで取引を続けさせて頂いています。  
瀬戸内市呂久町 タカハシ技研有限会社様

発行20号おめでとうございます。企画されている編集部様は大変だろうなあ(笑)と思いながら毎回楽しい記事に感心しております。今後も引き続き発行を期待しています。  
三協配送(株) 南畝営業所 所長様

内海ニュース20号発刊おめでとうございます。御社を見て思うのは「チームワーク」。内海ニュース、展示会出展など何かに向けてみんなで取り組む姿勢が本当に素晴らしいです。これからはますますのご発展を！(株)二鶴堂様

弊社の法人設立は、奇しくも貴社と同じ昭和37年で、還暦が間近です。弊社も、貴社に負けず劣らずの品質改善活動を継続し、顧客満足のもとで永続企業を目指します。  
木庭金属工業(株) 代表取締役様

内海ニュース第20号おめでとうございます。ひとえに編集委員の方をはじめ、社員や関係者の方々のご協力の賜物と存じます。これからも愛読者として、30号、40号と楽しみにしています。  
社会保険労務士 中原事務所様

20号記念おめでとうございます。小ネタのコーナーはなるほど！と思うことも多くいつも楽しみにしています。これからも活気あふれる内海ニュースが届くのが待ち遠しいです。  
平林金属株式会社様

お世話になっております。貴社からいただいた作業を、利用者さんはやり甲斐を感じつつ日々行うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後とも宜しくお祈り致します。  
(社福)P.P.P. 様

内海ニュース発刊20号「おめでとうございます」2007年12月が第1号かな？搜してみたところ1号、5号が見当たらず、号数表示がないページが3部あります。全ページに発行日があればこんな時助かります。ニュースによって勉強にもなりました。川柳ではいろいろ表現されている事は社内の明るさが浮かびます。今後の続刊を期待しております。  
若林工業様

いつもお世話になり有難うございます。『内海ニュース』20号おめでとうございます。共感できる記事もあり、毎回楽しく読ませて頂いております。これからも頑張って是非続けて欲しいです。  
(株)島田焼付塗装工業 総務部 部長様

記念すべき20号発行、おめでとうございます。御社にお伺いした際にいつも感銘を受ける事があります。それは訪問者を迎えて下さる皆様の姿勢です。ご多忙中にも拘らず必ずこちらを向いて笑顔で一礼下さる姿勢に、私共も見習わなければと感服致す次第です。末筆ながらもますますのご発展を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。  
タイメック株式会社 営業課様

内海ニュース20号の発行おめでとうございます。社員の皆様方には大変お世話になり、個人的に誘っていただいたフットサルは大変楽しい思い出になっています。貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。  
株式会社丸文様

内海ニュース創刊20号おめでとうございます。併せて貴社益々のご発展を祈念致します。いつも拝読していますが、社内行事などの記事があり、社員の雰囲気が良く明るい社風が感じられます。今後も楽しみにしています。  
原田鋼業株式会社様

この度は、創刊20回記念おめでとうございます。毎回、楽しみに拝見させて頂いております。この度はこの様な機会を頂きありがとうございます。まだ、お取引をさせて頂いて1年程ですが、平素は格別なご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。今後とも宜しくお祈り致します。  
川上電工協業組合様

内海ニュース20号おめでとうございます。内海工業(株)様の歴史を感じますと共に継続の大切さを実感させられます。北朝鮮情勢が好転する中での更なる内海ニュースの明るい記事の連発をお願い致します。  
有限会社羽原溶工 工場長様

この度は内海ニュース20号の発行おめでとうございます。弊社は、農業用機械の爪・作業機を開発・製造しております。農業市場が激変する中、既存の事業だけでなく、これまでの「ものづくり」の考え方にとらわれない新たな取組にも挑戦しております。内海工業様には、今後もご協力を賜り、共に成長し続ける関係でありたいと考えています。  
小橋工業株式会社 購買係長様

この度、内海ニュースが発行20号を迎えられることを心よりお祝い申し上げます。毎回楽しく読ませて頂いておりますし、部内で回覧して共有しております。紙面では御社の皆様のご活躍を目にすることが多く、改めて感銘を受けました。こうして20号を迎えられたのも、社長のお人柄や社員の皆様のご努力あっての事と存じます。今後も自動車業界のみならず、農業機械業界を盛り上げていきましょう！50号、100号の発行に向けた益々のご活躍をお祈りいたします。  
三陽機器(株) 精造部 外注購買グループ 様

創刊「内海ニュース20号」おめでとうございます。いつも、内海工業(株)様の取り組みや出来事を楽しみながら拝見しております。これからは、ますます充実した紙面を、楽しみにしています。  
(税)リアライズ様

この度は20号発行おめでとうございます。社長はじとした社員の方々のお仕事に対する真剣な姿勢や意気込みが伝わってき、また笑顔あふれる写真からは社員の方同士の絆が丸丸となっていて会社を支えている様子をうかがい知ることができる「内海ニュース」。今後とも貴社のご発展をお祈り申し上げると同時に次号も楽しみにしております。  
株式会社雨風 ハローランチ倉敷様

この度は20号発刊おめでとうございます。編集者の方々は長きに渡って御苦労であったことでしょう。訪問の際、事務所の方々のお顔は拝見できるのですが、場内の方々のお顔はこの「内海ニュース」を通じてしか伺えません。内海さんの皆さんを知るためにもぜひこれからは引き続き、発刊されることを楽しみにしております。  
(株)大一 代表取締役様

いつもお世話になります。メタルワン菱和井上で御座います。内海ニュース20号発行おめでとうございます。代表・幹部の方々への熱いメッセージと、アットホームで明るい記事のコラボレーションをいつも楽しみにしております。今後も100号・200号と発行出来る様、お互い協力しながら頑張っていきましょう！！  
(株)メタルワン菱和 営業部 営業課様

～写真で振り返る20号の歩み～



内海工業株式会社 創立50周年記念式典 平成24年10月13日 於: 秋上温泉 鷺羽ハイランドホテル